

柏スポーツ

平成18年
3月発行?

新監督にフジモト



新体制決まる!

助監督ウエムラ 主将カワクボ 会計タカギ へべれけカルテット

平成18年3月5日、ブロック大会3学期が雨天により翌週12日に順延となったが、会場を予約していた関係上、予定時間を早め、12時から居酒屋「鷹」において、恒例の打ち上げ・次期役員選挙が実施されたのであった。

次期役員体制の結果は、別表のとおりであるが、監督に藤本が選出された。別表に書いたのだから、ここにわざわざ書く必要も無いのであるが、行数稼ぎのため書く。監督には、有効投票数12票中半数の6票を獲得した藤本が選出された。その他の役職は監督が指名して決めることになるため、直ちに四名の氏名を指名し、助監督に植村、主将に川久保、会計に高木の四役に加え、旅行会幹事に前監督の西尾、地元少年野球チームの連絡調整役に橋本による新体制が発表された。先に4名と書いたが、「しめい」と言う語に引っ掛けただけなので、気にしないでいただきたい。

現体制の西尾監督、下地頭所会計、次期監督に昇格した藤本キャプテン1年間ご苦労様でした。あれ?もう一人おつたな。誰や?しかし、新体制が決まったと言っても、まだ今年度の全日程が終了してないので、当面現体制で残りの日程をこなしていく必要がある。1年間の労をねぎらうためにも、残り試合を全勝することが何よりかと思う。先に名前の出なかった花本助監督、残り試合にこそぞとと言う姿を見せてもらいたい。皆さん本当にご苦労様でした。しかし、新体制になったからと言って、も、前任者として何かと、これからも苦労はしていたので引続きよろしくお願ひしたい。役にならなかった者も、何もしなくて良かったわけではないので、ご協力をお願いする。

監督	フジモト
助監督	社長
主将	きゃくぼ
会計	タカギ
旅行幹事	ニシオ
連絡調整	マロ
やから	ヤマシタ

今季公式戦成績(2勝6敗)

ブロック大会全日程終了
2勝4敗で第4位(6チーム中)

- 区民大会 初戦敗退(対野里クラブ)
- 区P大会1回戦敗退(対西淀中学校)

ブロック大会3学期速報

3月5日(日) 淀川河川敷グラウンドにて歌中ブロック3学期大会が行なわれた。1勝3敗で迎えた我が柏小ソフトの成績はどうだったのか?

第1試合は、宿命のライバルチームである歌島中学との対戦であった。全6チームで6試合行なうため、どこか1チームと2回対戦することになる。今回は歌中と2試合することになった。前2学期に大差で敗れたため、その雪辱を果たそうと挑んだ我が柏小ソフト

であったが、歌中の先行で始まったが、初回、エースハナモトの立ち上がりで攻められ、4点取られるも、その裏、四球のランナー2人を置き、ヤマシタ、カワクボ、フジモトの3連打のあと四球を絡めタカギのクリーンヒットなどで、5点を奪取、怒涛の反撃を見せるも反撃はここまで、その後毎回得点を重ねられ、4回13対6の大差で敗れてしまった。

歌中	4	3	3	3	13
柏小	5	0	0	1	6

カルロス	3	0	0	0
シモジ	2	1	0	1
ニシオ	1	1	0	0
ヤマシタ	3	1	0	0
カワクボ	2	1	1	1
フジモト	2	1	0	2
ハシモト	1	1	0	0
タカギ	2	1	1	1
ハナモト	1	0	1	1
マエカワ	1	0	0	0
ヤマネ	1	1	0	0

今年度のブロック大会の成績は、2勝4敗の第4位と、昨年と同様の結果となった。来年度こそ優勝だ。

歌中に敗れ、通算成績を1勝4敗としてしまった我が柏小ソフトであった。この1勝もジャンケンで勝ったものなので、何とか勝つたものなの、野里小学校とのブロック最終戦に臨んだのであった。今度は左のエースマエカワの先発であったが、やはり、立ち上がりを攻められるという、これまでのパターンから脱却できず、初回、野小に3点先行を許すも、その裏に負けじとイナジマ安打盗塁の後、ヤマネ、ヤマシタ、カワクボのクリーンアップの長打攻勢で3点を取り返すも、後に続かず、相手に小刻みに追加点を許すと言ふこれまでの負けパターンにはまり込んでしまい、前途に暗雲立ち込めるも、ハシモト、タカギ、ヤギら下位バッターが、しぶとく出塁し、ハナモト、シモジトウシヨがつなぎ、追加点を奪って、最終回、ヤマネの2アウト満塁からの走者一掃の逆転サヨナラ二塁打が飛び出し、劇的な勝利をおさめたのであった。

野小	3	5	1	0	0	1	0	10
柏小	3	0	0	2	3	0	3	11

カルロス	4	3	2
シモジ	4	1	0
ヤマネ	5	3	5
ヤマシタ	4	1	1
カワクボ	4	2	1
ハシモト	4	2	2
タカギ	4	2	0
ヤギ	3	1	1
マエカワ	1	0	0
ハナモト	2	1	1